未来へアクセス
NICHIDEN 株式会社 日伝

東京証券取引所　プライム市場
証券コード：9902

株主の皆様へ

第71期 報告書

2021年4月1日～2022年3月31日まで

TOP INTERVIEW

トップインタビュー

第3次中期経営計
～新たな貢献へ～

代表取締役 社長執行役員

福家利一

株主の皆様には、平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申しあげます。
当社は、2023年度を最終年度とする継続的な成長と持続可能な社会の実現の新たな成長のステージへ導く第3次中期経営計画を策定いたしました。
初年度にあたる当期の事業について、株主の皆様へご報告申しあげます。

Q 第71期の事業環境および業績はいかがでしたでしょうか。

A　当連結会計年度における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症第6波の発生等もありましたが、製造業生産の持ち直しも見られ、景気の回復基調が継続いたしました。その後、年度後半に勃発したロシアによるウクライナ侵攻の長期化が、原燃料価格の高騰や部品供給の停滞を加速させており、欧州経済及び世界経済の下押し圧力となっております。

　当社グループを取り巻く機械器具関連業界におきましては、半導体関連業界の好調が続き、その他製造業においても合理化に向けた設備投資

画『New Dedication 2023』で新たな成長のステージへ

需要が底堅く推移いたしました。コロナ禍での経済活動の在り方についても様々な工夫がみられ、脱炭素やデジタル化対応等への投資意欲も健在ではありますが、欧州の混乱に起因した国内企業へのサイバー攻撃による工場の製造停止等、新たな懸念材料もあり、予測の難しい状況が続いております。

この結果、当連結会計年度におきましては、売上高1,239億6千4百万円（前年同期比20.6%増）、営業利益55億2百万円（前年同期比39.5%増）、経常利益60億8千2百万円（前年同期比45.6%増）となり、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、42億4千5百万円（前年同期比49.4%増）と増収増益となりました。

Q　第3次中期経営計画の初年度で重点的に取り組まれたことをお聞かせください。

A　2021年度を初年度とする第3次中期経営計画『New Dedication 2023』～新たな貢献へ～ を策定し、継続的な成長と持続可能な社会の実現に取り組んでまいりました。

具体的には、SDGs推進を切り口とした新たなソリューション提案や、Webを活用した情報の提供・収集などにより、ユーザー様の課題解決に向けた取り組みを進めております。さらに年明けからは、コロナ対策を徹底した上で、1月には「スマート工場EXPO：DX化を阻む4つの課題をスッキリ解決」、3月には「国際ロボット展：ロボット導入を阻む課題をスッキリ解決」のリアル展示会への出展も再開いたしました。

また、製品リードタイムが長期化する中でも当社の強みである物流機能を活かし、在庫の拡充に取り組むことで、お取引先への供給責任を果たしてまいりました。

Q 第71期の設備投資の状況をお聞かせください。

A 第71期中に取り組みしました設備投資については、2021年9月に戦略的在庫の拡充及び西部地区のデリバリー機能を強化するため、西部物流センターを大阪府門真市へ新築移転いたしました。また、同センター内に新たな営業拠点として門真営業所を開設し、より地域に密着した営業展開を図る取り組みを行っております。

Q 今後の見通しをお聞かせください。

A 今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の終息は見通せないものの、withコロナにおける国際協調の動き

第3次中期経営計画『New Dedication 2023』~新たな貢献へ~

経営基本方針

1 将来にわたり「なくてはならない企業・日伝」を目指す。
永続的発展・持続的成長・企業価値向上…ハード&ソフトの力

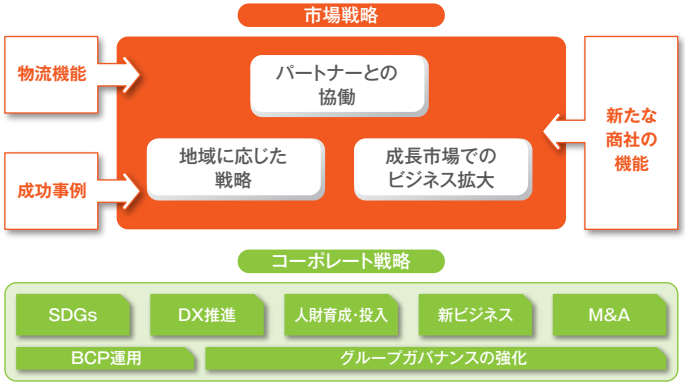
2 お取引先様とともに「モノづくりの仕組み・産業の基盤」を支える。
事業領域再確認…戦略的コミュニケーション

3 「挑戦すること」・「やりきること」に拘る企業風土をつくる。
行動姿勢・判断基準・評価指標…エンゲージメント

重点施策

市場戦略
- パートナーとの協働
- 地域に応じた戦略
- 成長市場でのビジネス拡大

コーポレート戦略
- BCP運用
- グループガバナンスの強化
- SDGs推進
- DX推進
- 人財育成・投入
- 新ビジネスの具現化
- M&Aによる技術力・付加価値補完



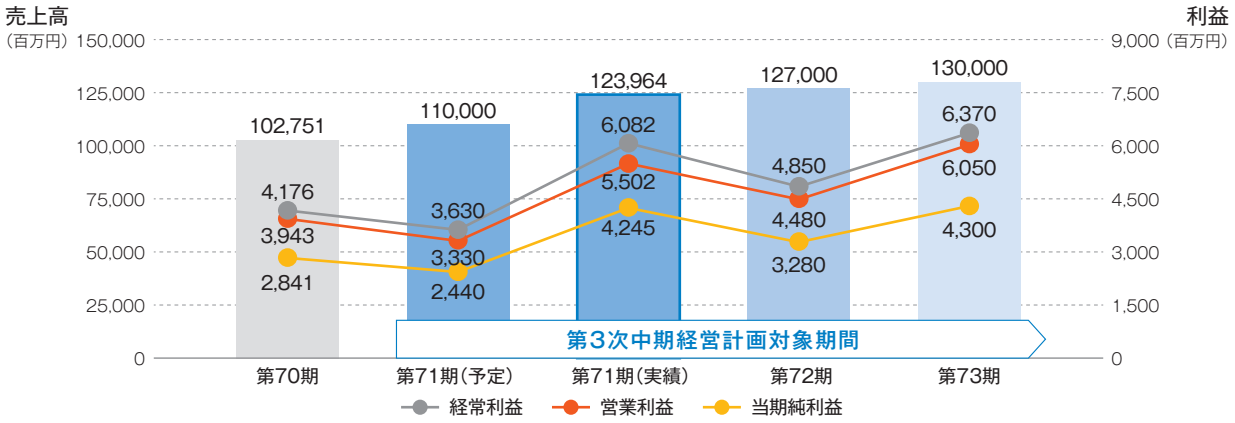
も見られており、景気の回復が期待されますが、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化が大きな不透明材料となっております。

こうした中で当社グループは、2022年1月26日に設立70周年を迎え、節目の年を新たなスタートの起点とすべく、様々な環境変化に対応しながら、第3次中期経営計画『New Dedication 2023』～新たな貢献へ～の2年目の取り組みを進め、継続的な成長と持続可能な社会の実現に取り組んでまいります。第72期の連結業績見通しにつきましては、売上高1,270億円、営業利益44億8千万円、経常利益48億5千万円、親会社株主に帰属する当期純利益32億8千万円を見込んでおります。

なお、1株あたりの配当金は普通配当50円を予定しております。

Q 最後に株主様へのメッセージをお聞かせください。

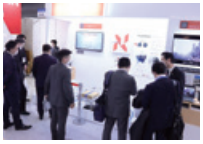
A 第72期は第3次中期経営計画の2年目の重要な年となります。当社を新たな成長のステージへ導く第3次中期経営計画の実現・推進は、株主の皆様のご理解とご支援なしに達成することはできません。これまでにも増して、皆様からのご支援ご協力を賜りますよう、お願い申しあげます。



スマート工場EXPO 2022

◆開 催 日　2022年1月19日(水)～1月21日(金)
◆開催場所　東京ビッグサイト

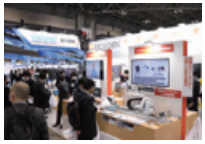
東京ビッグサイトにおいて開催されたIoT、AI、FA／ロボットなどの最新技術・ソリューションが一堂に出展する専門展「スマート工場EXPO」に出展いたしました。モノづくりの現場でDX化を阻む4つの課題(老朽化した設備、アナログな仕組み、人材の確保、労働環境)を解決するアプリケーションや製品を提案し、多くのお客様に弊社ブースにお立ち寄りいただきました。



2022国際ロボット展

◆開 催 日　2022年3月9日(水)～3月12日(土)
◆開催場所　東京ビッグサイト

東京ビッグサイトで開催された産業用・サービス用ロボットおよび関連機器を一堂に集めた「国際ロボット展」に出展いたしました。"日伝が貢献できるコト"をより明確に、"日伝が顧客から選ばれる3つの理由"と題した訴求チラシおよびWEB公開によるプロモーションを行い、工場の生産性を高めるソリューションをトータルで提案し、多くのお客様に弊社ブースにお立ち寄りいただきました。



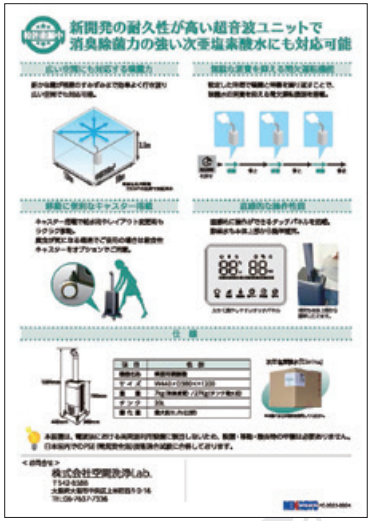
SDGsの取り組み

毎日の小さな工夫でSDGsに貢献することができます。その中でも、環境貢献への取り組みとして、SDGsアクション宣言を募集し、日伝では社員にエコ活動の大切さを伝えています。

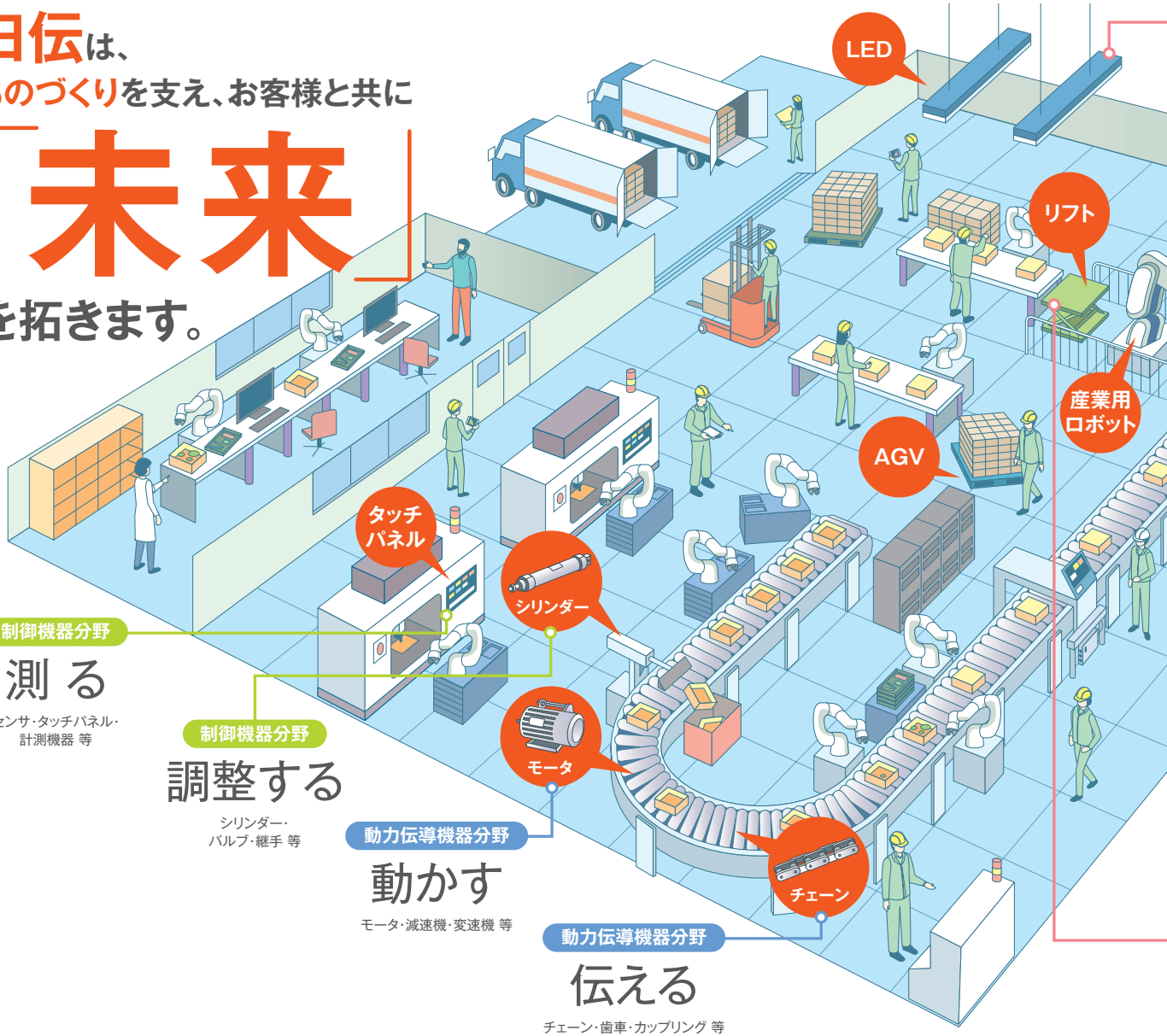
空間洗浄Lab.

新たに「次亜塩素酸水噴霧機」と「専用除菌水　次亜塩素酸水」Elimina（エリミーナ）を発売

独自開発の超音波ユニットを搭載した噴霧機と、強い除菌効果と高い安全性の専用除菌水。エリミーナはこのふたつを掛け合わせることで浮遊・付着するウイルスや菌をしっかりと「除去」し、安心安全な衛生環境を作る事が出来ます。



日伝は、ものづくりを支え、お客様と共に「未来」を拓きます。



制御機器分野

測る

センサ・タッチパネル・計測機器 等

制御機器分野

調整する

シリンダー・バルブ・継手 等

動力伝導機器分野

動かす

モータ・減速機・変速機 等

動力伝導機器分野

伝える

チェーン・歯車・カップリング 等

産業機器分野

改善する

集塵機・ポンプ・コンプレッサ・LED 等

産業機器分野

保管する

コンテナ・パレット・保管棚 等

制御機器分野

作る・操る

産業用ロボット・コントローラ 等

動力伝導機器分野

回す・送る

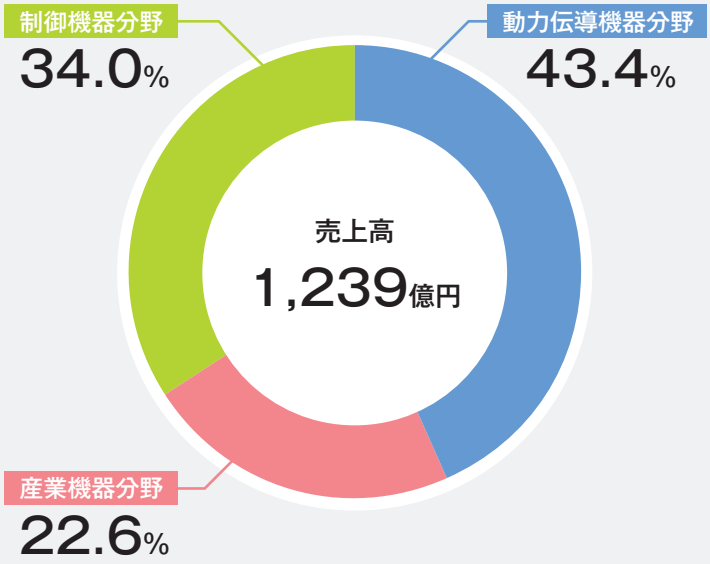
ハンドル・ベアリング・直動案内機器 等

産業機器分野

運 ぶ

コンベヤ・AGV・リフト・キャスター 等

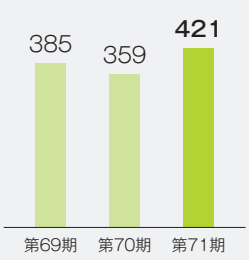
事業分野別売上高・構成比



制御機器分野

制御機器分野では、サーボモータ、センサー、ロボット関連機器等が堅調に推移した結果、売上高421億6千万円(前年同期比17.3%増)となりました。

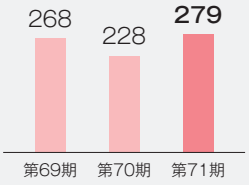
単位：億円



産業機器分野

産業機器分野では、コンベヤ関連機器、システム関連機器が堅調に推移した結果、売上高279億5千8百万円(前年同期比22.3%増)となりました。

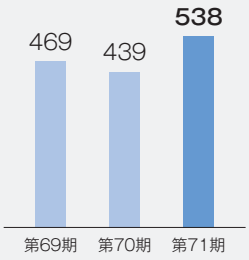
単位：億円



動力伝導機器分野

動力伝導機器分野では、精密減速機、伝導用ベルト、クラッチ・ブレーキ等が堅調に推移した結果、売上高538億4千5百万円(前年同期比22.5%増)となりました。

単位：億円



CONSOLIDATED FINANCIAL HIGHLIGHTS

連結業績ハイライト

連結貸借対照表(要旨)

(単位：百万円)

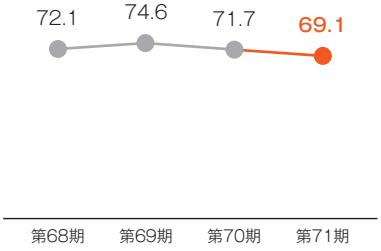
科　目	第71期 2022年3月31日現在	第70期 2021年3月31日現在
資産の部		
流動資産	81,496	71,478
固定資産	39,063	40,545
資産合計	120,560	112,024
負債の部		
流動負債	28,974	22,310
固定負債	8,277	9,398
負債合計	37,252	31,709
純資産の部		
株主資本	77,512	74,523
その他の包括利益累計額	5,795	5,790
純資産合計	83,307	80,314
負債純資産合計	120,560	112,024

連結損益計算書(要旨)

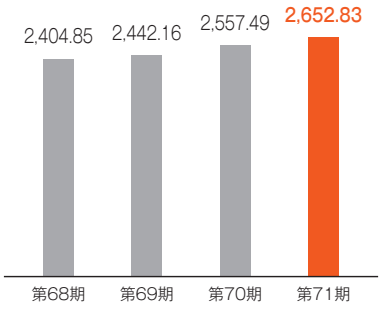
(単位：百万円)

科　目	第71期 2021年4月1日から 2022年3月31日まで	第70期 2020年4月1日から 2021年3月31日まで
売上高	**123,964**	**102,751**
売上原価	105,966	88,188
売上総利益	17,998	14,563
販売費及び一般管理費	12,495	10,619
営業利益	**5,502**	**3,943**
営業外収益	790	585
営業外費用	210	352
経常利益	**6,082**	**4,176**
特別損失	—	19
税金等調整前当期純利益	**6,082**	**4,156**
法人税、住民税及び事業税	1,918	1,233
法人税等調整額	△81	81
当期純利益	**4,245**	**2,841**
親会社株主に帰属する当期純利益	**4,245**	**2,841**

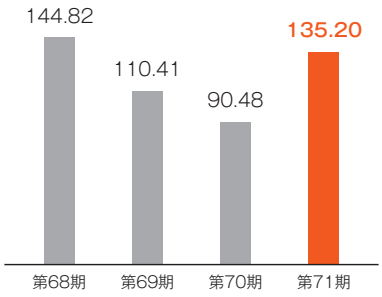
自己資本比率 (単位:%)



1株当たり純資産額 (単位:円)



1株当たり当期純利益 (単位:円)



※ 当社は、2017年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。第67期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益を算定しております。

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨) (単位：百万円)

科　目	第71期 2021年4月1日から 2022年3月31日まで	第70期 2020年4月1日から 2021年3月31日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	3,068	3,607
投資活動による キャッシュ・フロー	△3,770	△6,576
財務活動による キャッシュ・フロー	△1,715	△1,902
現金及び現金同等物に 係る換算差額	102	24
現金及び現金同等物の 増減額（△）	△2,315	△4,846
現金及び現金同等物の 期首残高	17,967	22,814
現金及び現金同等物の 期末残高	15,652	17,967

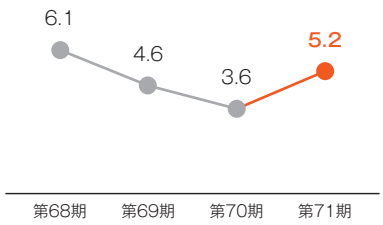
財務情報の詳細は、
当社ホームページIRサイトをご覧ください。

https://www.nichiden.com/ir/

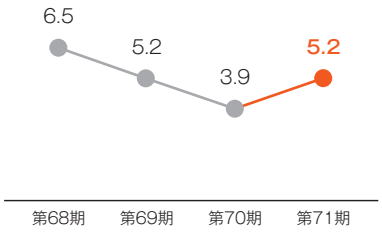
スマートフォン等の
QRコード読み取り機能を利用して、
サイトにアクセスすることができます。

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

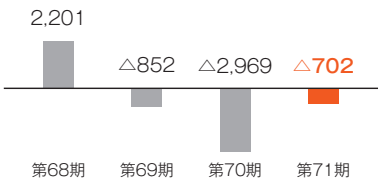
自己資本当期純利益率(ROE) (単位:%)



総資産経常利益率(ROA) (単位:%)



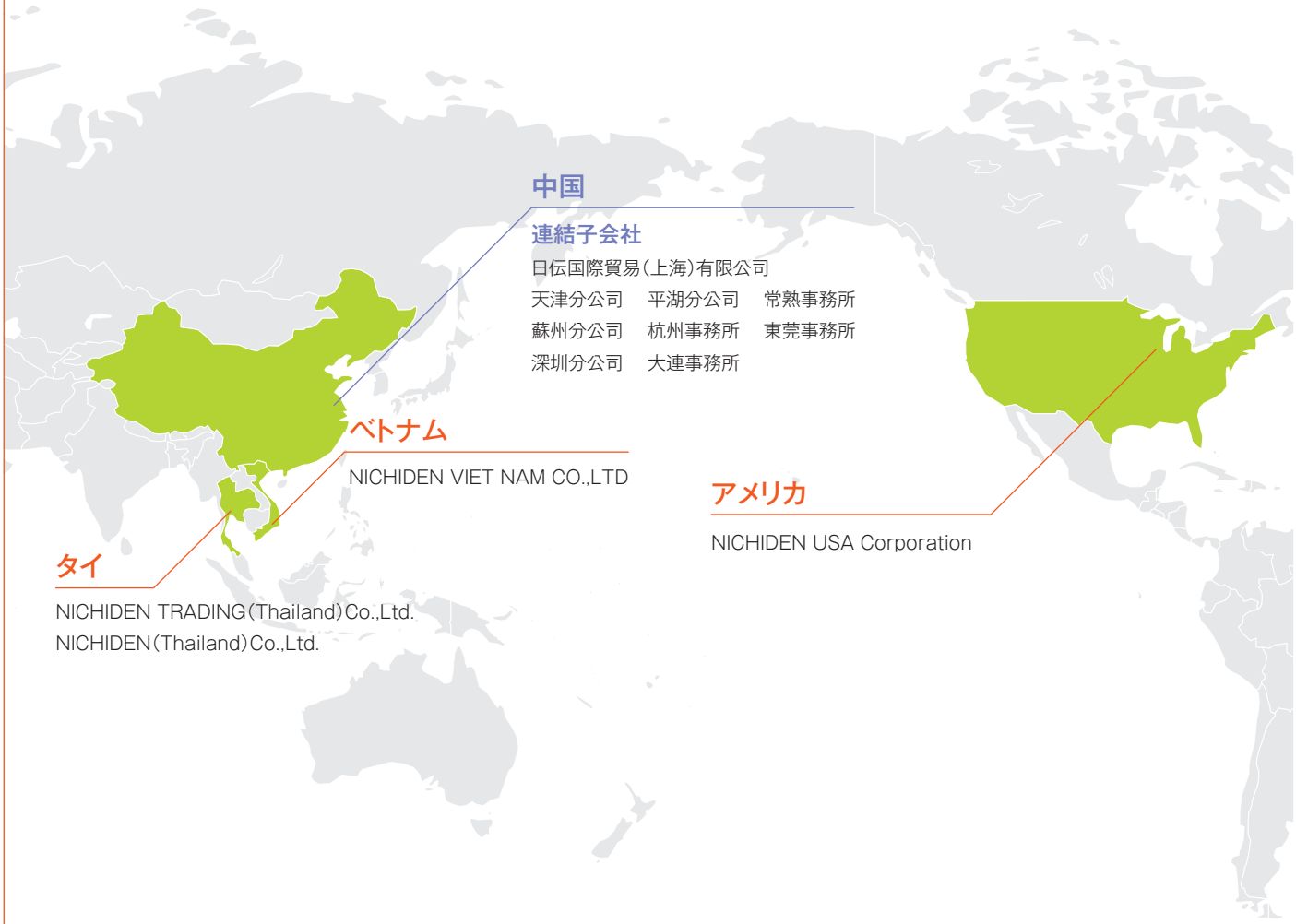
フリーキャッシュ･フロー (単位:百万円)



NICHIDEN NETWORK

NICHIDENネットワーク

国内外の拠点を繋いで、
ものづくり支援のネットワークを構築しています。



中国

連結子会社

日伝国際貿易(上海)有限公司

天津分公司　平湖分公司　常熟事務所

蘇州分公司　杭州事務所　東莞事務所

深圳分公司　大連事務所

ベトナム

NICHIDEN VIET NAM CO.,LTD

アメリカ

NICHIDEN USA Corporation

タイ

NICHIDEN TRADING(Thailand)Co.,Ltd.

NICHIDEN(Thailand)Co.,Ltd.

西部ブロック

大阪支店

滋賀営業所
八日市支店
京都営業所
門真営業所
東大阪営業所
堺営業所
神戸営業所
姫路営業所
岡山営業所
福山営業所
広島営業所
四国営業所
九州支店
北九州営業所
熊本営業所

子会社

株式会社空間洗浄Lab.※

東部ブロック

東京支店

札幌営業所
北上営業所
仙台営業所
郡山営業所
新潟営業所
水戸営業所
小山営業所
高崎営業所
埼玉営業所
上田営業所
千葉営業所
横浜営業所
南関東営業所
西東京営業所

子会社

エヌピーエーシステム株式会社

中部ブロック

名古屋支店

富山営業所
北陸営業所
松本営業所
静岡営業所
浜松営業所
豊橋MEシステム※
岡崎営業所
刈谷営業所
小牧営業所
鈴鹿営業所

連結子会社

岡崎機械株式会社

物流センター

東部物流センター

中部物流センター

西部物流センター

東大阪物流センター※

テクノセンター

テクノセンター

※豊橋営業所は豊橋MEシステムに、旧西部物流センターは東大阪物流センターにそれぞれ改称いたしました。
※株式会社空間洗浄Lab.は本社所在地が変更となりました。

会社の概要

（2022年3月31日現在）

商号	株式会社 日伝
英文社名	NICHIDEN Corporation
設立	1952年1月26日
本社所在地	大阪市中央区上本町西一丁目2番16号
資本金	53億6千8百万円
従業員数	872名（連結950名）
関係会社	岡崎機械株式会社 株式会社空間洗浄Lab. エヌピーエーシステム株式会社 日伝国際貿易（上海）有限公司 NICHIDEN TRADING（Thailand）Co.,Ltd. NICHIDEN（Thailand）Co.,Ltd. NICHIDEN VIET NAM CO.,LTD NICHIDEN USA Corporation 株式会社プロキュバイネット

取締役

（2022年6月24日現在）

取締役会長	西木　利彦	
代表取締役 社長執行役員	福家　利一	
代表取締役 専務執行役員	岡本　賢一	営業部門統括兼東部ブロック長 兼中部ブロック担当
取締役 常務執行役員	寒川　睦志	管理本部長
取締役 上席執行役員	佐々木　一	西部ブロック長
取締役 上席執行役員	森田　淳二	営業推進本部長
取締役（常勤監査等委員）	檜垣　泰雄	
取締役（監査等委員）	古田　清和	
取締役（監査等委員）	川上　　勝	
取締役（監査等委員）	寺嶋　康子	

（注）取締役（監査等委員）古田清和、川上勝及び寺嶋康子の各氏は、会社法第２条第15号に定める社外取締役であります。なお、古田清和、川上勝及び寺嶋康子の各氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。

株式の状況

（2022年3月31日現在）

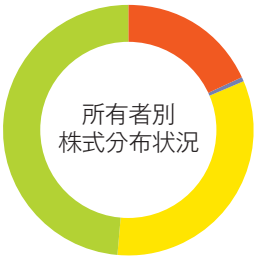
発行可能株式の総数	126,000,000株
発行済株式の総数	31,403,458株 （自己株式482,542株を除く。）
株主数	5,898名

大株主（上位10名）	持株数（千株）	持株比率（%）
日伝共栄会	3,790	12.07
日伝仕入先持株会	2,303	7.33
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	1,850	5.89
株式会社利双企画	1,700	5.41
株式会社百十四銀行	982	3.12
日伝従業員持株会	948	3.02
西木　進	917	2.92
西木　利彦	840	2.67
有限会社ニシキ興産	747	2.38
株式会社みずほ銀行	700	2.22

（注）持株比率は自己株式（482,542株）を除いて計算しております。

株式分布状況

金融機関	18名	5,768,000株	18.09%
証券会社	21名	232,886株	0.73%
法人	383名	10,388,607株	32.58%
個人その他	5,476名	15,496,507株	48.60%

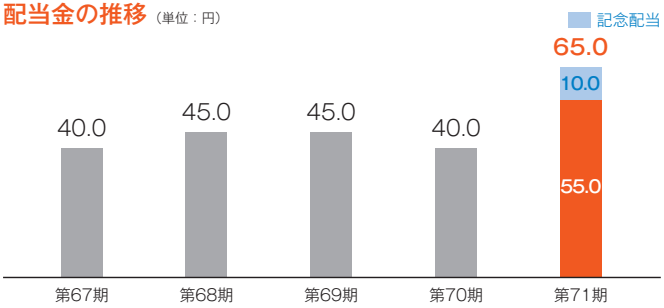


株式情報

配当方針

当社の配当方針は、2019年3月4日の取締役会で「連結配当性向30%以上、1株あたりの配当金15円を下限とする。」と定めております。

配当金の推移（単位：円）



株主優待制度のお知らせ

基準日／毎年9月30日

100株以上 1,000株未満	1,000株以上
半生讃岐うどん包丁切り 詰め合わせ 300ｇ×3袋(9人前)	こだわり厳選セット 無洗米2kg詰め 3パック
石丸製麺株式会社	幸南食糧株式会社

贈呈時期／毎年12月

基準日／毎年3月31日

100株以上 1,000株未満	1,000株以上
社会貢献寄付金付QUOカード 1,000円分	社会貢献寄付金付QUOカード 3,000円分

（注）このQUOカードには、社会貢献寄付金として「緑の募金」が付いており、公益社団法人国土緑化推進機構へ寄付され、集められた寄付金は、緑化推進に役立てられます。

贈呈時期／毎年6月

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から 翌年3月31日までの1年
剰余金の配当基準日	3月31日 （中間配当を行う場合は9月30日）
定時株主総会	毎年6月
単元株式数	100株
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内1丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
公告方法	電子公告といたします。 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法といたします。
証券コード	9902
株主優待制度	毎年9月30日および3月31日現在の株主名簿に記載または記録された所有株式数100株以上の株主様に対して当社指定粗品を贈呈いたします。

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合（特別口座の場合）
郵便物送付先	お取引の証券会社等になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
お問い合わせ先		フリーダイヤル 0120-288-324 （土・日・祝日を除く9：00～17：00）
各種手続お取扱店 （住所変更、株主配当金受取り方法の変更等）		みずほ信託銀行 本店および全国各支店※ ※トラストラウンジではお取扱できませんのでご了承ください。
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行※およびみずほ銀行の本店および全国各支店 ※トラストラウンジではお取扱できませんのでご了承ください。	
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。

日伝ホームページ

https://www.nichiden.com/

スマートフォン等のQRコード読み取り機能を利用して、サイトにアクセスすることができます。

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

メカニカルパーツ＆システム

MEKASYS

https://www.mekasys.jp

「MEKASYS」は、株式会社日伝の登録商標第5354848号です。

VEGETABLE OIL INK

この冊子は環境保全のため、植物油インキを使用しています。